

## 第6学年 外国語活動指導案

対 象 6年1組 男17名 女12名 計29名

指導者 佐藤 智子 (HRT)

Perez Kirsten Zara (ALT)

1 単元名 He is famous. She is great. 人物紹介 (We Can! 2)

### 2 単元について

#### (1) 児童について

本学級の児童は、英語での指示や活動に、まだ戸惑いがあるものの、興味・関心をもちながら、外国語活動に取り組んできている。特に、チャンツやゲームなどは、楽しみながら取り組んでいる。学習を通して活動したことや覚えたことを使って、休み時間に英語を使ってやり取りを楽しむゲームをするなど、広がりが見られるようになっている。

一方で、クイズやゲームは進んで活動するが、コミュニケーションのときの声量が弱く自己表現の際に聞きとれなかったり、自分から話す意識が低かったりする児童もいる。

外国語活動に関するアンケートの結果は次の通りである。

◎ (よくできている) ○ (だいたいできている) △ (あまりできていない)

質問内容	◎	○	△
1 英語の学習は好きですか。	61%	32%	7%
2 チャンツ・歌・ゲームなどをやりながら、英語で話したり聞いたりすることに慣れてきましたか。	57%	29%	14%
3 英語には日本語と違うところがあると気付いたことがありますか。	61%	36%	3%

本単元では、実態に合わせた簡単な指示や意欲付けに配慮しながら自己表現したり相手の話を聞いたりすることでコミュニケーションを図り、友達と関わり学ぶ楽しさを育てていきたい。

#### (2) 教材について

本単元は、学習指導要領第5・6年の内容の中で主に1の(2)「積極的に外国語を聞いたり話したりすること」に関連した教材である。

本教材は、第三者についてできることや好きなこと、欲しいものなどを語順に気付きながら、クイズを作り、人物紹介をする活動である。

これまでに、一・二人称で、can を用いて話したり聞いたりする活動をしてきている。本教材の学習で、皆の知っている人物やキャラクターなどの紹介文を考える学習活動を通して、その人物になりきって紹介文を考える。学習過程で英語の文には共通する語順があることや、日本語との違いがあることに気付かせながら、その特徴をヒントに聞いたり話したりする活動に興味・関心をもち交流することをねらう。

#### (3) 指導について

本単元のゴールを「Who is this?クイズをしよう!」とした。本教材で、デジタル教材を活用しながら文の大体を聞き、登場人物の好きなこと、欲しいものなどを予想させたい。英語の語順に気付くことで、これまで慣れ親しんだ表現との共通点から内容を考え予想させたい。また、語順を意識しながら、まとまりのある文を聞くことにも慣れ親しませたい。

語順を考える際には、どの児童にも取り組みやすいように、絵カードを用いた活動を取り入れたい。さらに、この語順を自分のことに置き換えて絵カードで紹介したり聞いたりさせることで、語順の特徴に気付かせたい。

単元のゴール「Who is this?クイズをしよう!」では、クイズにする人物を、どの児童でも知っている人物にさせ、簡単に予想できることで関心意欲を高めさせたい。語順を意識した文を考えさせ、聞いたり話したりしながらコミュニケーションを楽しむ活動にさせたい。

### 3 単元の目標

- (1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度  
好きな物やこと、欲しい物などについて、語順を意識して伝えようとする。
- (2) 外国語への慣れ親しみ  
〈主語＋動詞＋目的語〉の文の語順に慣れ親しむ。
- (3) 言語や文化に関する気付き  
〈主語＋動詞＋目的語〉の文の語順に気付く。

### 4 指導と評価の計画

時	主な学習内容【Hi friends!2】《We Can!2》	主な評価規準
小 5	We Can! (Hello, everyone.) 自己紹介 ・好きなもの、欲しいものを自己紹介で言ったり聞いたりする。 Hi, friends!1 (What do you like(want)?) ・インタビューで、好きなもの、欲しいものを尋ねたり答えたりする。 Hi, friends!1 (I study Japanese.) ・教科の語を覚え、時間割についての表現や尋ね方に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに慣れ親しんだ表現を使って、話したり尋ねたりしている。(コ)</li> <li>・好きなものや欲しいものを聞いたり答えたりする言い方に慣れ親しんでいる。(慣)</li> <li>・教科について積極的に尋ねたり答えたりして慣れ親しんでいる。(慣)</li> </ul>
1	○自己紹介を聞いて、好きなものや欲しいものなど、基本的な音声に慣れる。 ・【Let's Watch and Think1】 ・【Let's Play 1】 Pointing Game	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに音声で慣れ親しんできた表現で紹介された文を聞き、誰がどんな紹介をしているか聞こうとしている。(慣)</li> </ul>
2	○単語やI like～. I want～.などの語順と関連させながらゲームを通して、慣れ親しむ。 ・【Let's Play 2】 Key-Word-Game ・【Let's Play 3】 Missing Game ・【Activity 1】 インタビュー ・ Do you like～? Do you want～?など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで慣れ親しんできた語を思い出しながら、文の言い方や語順に慣れ親しんでいる。(慣)</li> </ul>
3 【 本 時 】	○英語の語順に気付く。 ・【Let's Play 2】 Key-Word-Game ・【Let's Watch and Think 2】 文づくり 1 ・eat, like, want, studyやそれに続く目的語を聞いたり、答えたりして自己紹介をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵カードを並べる活動をしながらか、英語の語順に気付いている。(気)</li> <li>・語順を考えながら、自己紹介で話したり聞いたりしている。(コ)</li> </ul>
4	○まとまりのある文を聞いて大体の内容を理解する。 ・【Let's Watch and Think 3】 文づくり 2 ・【Activity 2】 人物クイズを作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語順を考えてカードを並べ、クイズを作っている。(気)</li> </ul>
5	○語順を意識して、クイズのヒント文を考える。 ・【Let's Listen 1】 Small talk ・【Let's Listen 1】 三人称で紹介されている人物当てクイズをする。 ・【Activity 2】 Who is this?クイズをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語順に気を付けて文を聞き、誰のことか考えている。(コ)</li> <li>・語順を意識してクイズを考え、第三者のことを紹介している。(慣)</li> </ul>
中 1	○自分のことを話そう My Project ① ・ I am～. I have～. I read～. I listen～.  ○人物を紹介しよう My Project ② ・自分の好きな人のことをスピーチの形式で表現する。 He【She】is～,	<ul style="list-style-type: none"> <li>・be 動詞や一般動詞の用法を理解し、正しく使うこと。(知)</li> <li>・三人称を用いて、伝えたい内容を整理して書き、スピーチの形式で表現すること。(技)</li> </ul>

## 5 本時の指導

### (1) 目標

好きなことやもの、欲しいものなどについて、聞いたり話したりしようとする。

### (2) 評価規準

評価の観点	評価規準
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	・英語の語順に気付きながら、自己紹介で話したり聞いたりしている。
言語や文化に関する気付き	・英語の語順に気付いて、カード並べゲームをしている。

### (3) 展開

階	学習活動	●指導上の留意点◎評価
導入 5分	1 あいさつ Hello, How are you?/I' m~. 2 課題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">好きなものや欲しいものを紹介しよう。</div>	●全体での挨拶，グループでのあいさつをして，気持ちづくりをさせる。  ●本時は，欲しいものや，好きなことなどを英語で友達に紹介したり，聞いたりする学習であることを知らせる。（本時のゴール）
展開 35分	3 課題解決 (1) Warm-up ・【Let' s chant】  ・【Let' s Play】 Key-Word-Game  (2) Watch and Think ・登場人物の紹介を聞いて，どんな内容か考える。(ペア) ・絵カードを並べて，4人の紹介文を作る  (3) Practice ・文作りゲームをする。 ・ eat, like, want, study の後にくる言葉を考え，シートに置く。(グループ)  (4) Activity ・自己紹介の文を作る。 ・仲間さがしゲームをする。	●ALT が，リードしてゲームを進める。 ●Chant や Game で動詞や，目的語を換えながら何度も繰り返し，英語の語順に慣れ親しませる。  ●デジタル教材を視聴し，誰がどんなことを言っているか動詞に気を付けて聞かせる。 ●語の理解が十分でない児童にも取り組みやすいように，語を添えた絵カードを用いて考えさせたい。  ●語の順番と内容を考えながら，カードを使って文づくりゲームをさせる。 ◎ (2)，(3) の活動により，目的語にあたる語は，それらの後に来ることに気付いている。(シート) ●HRT・ALT でデモンストレーションをし，ゲームの方法を理解させる。 ◎動詞の後に自分の好きなことなどを考えて紹介したり，聞いたりしている。(観察)
終末 5分	4 振り返り ・振り返りカードに，記入する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">             〈振り返り〉              ・英語で言うときの言葉の順番が分かった。日本語とは違う。              ・(活動で) 内容や並べ方を考えることができた。英語の言い方が分かってきた。              ・友達の好きなものなどを聞いて驚いた。いろいろ違いがあった。           </div>	振り返りの観点 ・今日の英語活動で気付いたことや感想

(4) 板書計画

好きなものや欲しいものを紹介しよう。

自己紹介は？

Today menu

あいさつ

- ①聞いて考えよう
- ②チーム対抗文作りゲーム
- ③自己紹介でゲーム
- ④振り返り

大きな声  
もう一度

人物紹介



I eat

I like

I want

  
  

自己紹介



I eat

I like

・